

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年11月9日（13：45～14：00）

1. 初期支援（はじめのかかわり）

メンバー 原・西尾か・笠川・西尾と・森本・東野

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組めましたか？	7人	人	人	人	7人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・ミーティングを継続し常に情報を共有し、利用者、家族の声を受け止め柔軟な対応が出来るようにする
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者基本情報をもとにケアマネージャー、介護員と情報を共有し、支援内容や注意事項などの確認が出来、利用開始にそなえている ・送迎時に同居家族から要望や意見などを聴き、ミーティング時に話し合い、みんなで意見が出来、対応できている ・常にケアマネージャーと情報を共有し、ニーズに添った支援内容になるよう計画を立て、介護職員に伝え実施できている（リーダー） ・利用時に個別での会話からも情報を収集して都度更新できている（ケアマネージャー）

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？	6	1			7
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？	6	1			7
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか？	6	1			7
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？	6	1			7

できている点

- ・本人、介護者のニーズが一致しないときもあるが、それぞれのニーズに対しての支援方法、また、小規模と居宅介護支援の違いや特性を伝えている（ケアマネージャー）
- ・毎日のミーティングで利用者の情報交換や共有がしっかりできている
- ・利用者、家族の要望や声を傾聴し必要に応じた支援ができている
- ・送迎時、家族や利用者とは会話を持ち関係づくりのための配慮をしている
- ・関わり前からケアマネージャーと相談し、利用者、家族の要望や支援の必要性や方法など話し合いができ介護員に情報を提供している（リーダー）
- ・情報を共有することで気をつけなければならない事がわかり、良い支援ができている

できていない点

- ・登録者全員の情報を完全に把握することは難しい（介護員）
- ・柔軟な対応が、全部が全部、受け入れられていないが出来ることに対しては、話し合いでどうしたら良いかみんなの意見を取り入れ対応できている（環境が整っていない、人員不足など）（リーダー）
- ・小規模多機能のサービス内容がわからない、知らない利用者や家族がいる（介護員）
- ・家族に会う機会が少ない（送迎時など）（介護員）
- ・家族の思いは知りやすいが利用者の思いはなかなかはくしにくい（高齢、認知症のため十分に思いが伝えられない、遠慮する事もある）（介護員）
- ・家族や利用者の不安などを聞くことはあるがどのように受け止め言葉を返したら少しでも不安が和らぐのか迷う時がある 家族・介護者の気持ちがちゃんと理解できていない（自分がその立場になったことがないため）（介護員）
- ・相談後、数日後の利用者に対しての十分なアセスメント（評価）ができない 利用開始前のアセスメント、契約、介護保険の説明など、伝えなければいけないことが多く、ケアマネージャー、利用者、家族（県外の方もいる）の都合がなかなかつかない事もある（ケアマネージャー）

次回までの具体的な改善計画

- ・小規模多機能の役割、サービスについて全員が再確認し、利用者、家族に安心して利用していただけるよう声掛けができるようにする。ミーティング時には、情報を共有するために、それぞれが意見できるような環境づくり、また、利用者には個別（担当）に対応し色々な情報を取り入れ支援につなげていく

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年11月10日（13：45～13：55）

2. 「～したい」の実現（自己実現の尊重）

メンバー 森本・原・笠川・西尾と・西尾か

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組めましたか？	3人	4人	人	人	7人

前回の改善計画
・「～したい」の実現に向け、本人を中心に、家族や介護者、地域から情報を聞き入れ、計画・実施・評価を行なう
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none"> ・利用者のしたい事など本人から聞いたりして実行できている ・ケアマネージャーからの情報を常に共有できている ・毎日のミーティング時、職員間で話し合い、普段観察したことや出来ることなど発言できている 日々のことで変化があったらノートや特記に記入し共有できている ・全職員がケアプランに目を通しミーティングに参加できている ・ケアプランに添って日々の記録やミーティングにて話し合いをもち実行できている

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	「本人の目標（ゴール）」がわかっていますか？	6	1			7
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？	5	2			7
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？	5	2			7
④	実践した（かかわった）内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか？	4	3			7

できている点

- ・利用者との会話やレクリエーションの時に楽しみながら、次に「～したい」事を聞き取り、良い信頼関係を築いている
- ・コロナ禍の中で利用者の「～したい」という要望にはできるだけ応えている。毎日のミーティング時に、利用者の送迎の様子や入浴時の様子に関わった介護員より情報を得ている（リーダー）
- ・畑づくりやドライブなど積極的に戸外に出るようにして喜んでいただいている
- ・利用者本意の対応をできるだけ実践している
- ・利用者の目標を理解し関わる事ができている
- ・利用者の「～したい」意向の確認はできている（ケアマネージャー）

できていない点

- ・登録者全員の「～したい」事は把握できていないが、ミーティング時に情報は共有している
- ・コロナ禍で人の集まりやすい場所への外出レクリエーションができていない
- ・「～に出かけたい」の思いの方に対してはコロナウィルス感染症予防のためなかなか実現できていない（自粛）
- ・ゆっくりと利用者と話ができていない
- ・身体、環境面で「～したい」事が実現できないこともある 例えば、「お酒が飲みたい」と言われるが、家族の許可があっても周囲の住人に迷惑をかけたり、身体の面を考慮すると飲めないのが現状である
- ・実施した内容を上司に相談することはあるが、ミーティング時に発言することは少ない 利用者の事はケアマネージャーやリーダーがよくわかっているため相談すれば次の対応に活かすことができるため

次回までの具体的な改善計画

- ・日々変化する利用者の状態に合わせた目標や要望「～したい」事の情報、個別（担当ごと）に探り出し共有し利用者にあった支援を提供していく

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日	令和2年11月16日（13：45～14：00）
-----	-------------------------

3. 日常生活の支援

メンバー	原・森本・西尾と・笠川・西尾か・東野
------	--------------------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組めましたか？	7人	人	人	人	7人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・これからも職員間で情報を声に出し確実に伝えていき利用者1人ひとりの生活背景を理解していくようにする。また、個々のファイルを見て確認していく
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・自分が利用者や家族から聞いたりした事を他職員に必ず報告できている ・利用日のバイタルチェックだけでなく必要であれば訪問時も体調の観察を継続でき、体調の変化に気づき報告ができている（異常の早期発見） ・利用者の話に耳を傾け、職員間で共有して解決策を職員で話し合いができ実施している 家族や利用者から感謝の声をいただいている

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？	4	3			7
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	6	1			7
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	5	2			7
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	6	1			7
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？	6	1			7

できている点

- ・利用者の気持ちを聞き、体調の変化に気づき共有できている
- ・いつもと違うようなところなど気づいた事など共有し、即時対応できるように話し合いができている
- ・送迎時など家族からの情報を介護員に伝えている、また、内容によっては利用時の様子を家族に伝えている（気持ちや体調など）（ケアマネージャー）
- ・ケアマネージャーと常に情報を共有して、お互いが意見できている（リーダー）
- ・介護員間で、10の基本を取り入れた基礎的な介護ができている
- ・身体的変化は入浴時などに気をつけている
- ・体調管理については、変化時や異常時には直ぐに報告があり対応できている 家族への報告もできている
- ・日常の関わりの中で、以前の暮らし方を聞き出せている
- ・ミーティングノートの活用はできている
- ・4月からケアラボ（電子介護記録）を導入している

できていない点

- ・以前の暮らし方を10個以上は利用者全員把握できていない 特に新規の方は把握しきれていない
- ・担当利用者以外の方についてはわからないこともある 登録ファイルを活用する
- ・ミーティングノートをじっくりと読んでいない時があり情報不足の時がある
- ・ケアラボの重要な情報（体調管理など）にはまだ目が通せていない 業務前にチェックするように声掛けする
- ・入浴拒否、着替え（紙パンツ）交換拒否が出来ない時がある ミーティング時に、困難事例として話し合い色々な意見を出し合い成功例を参考にしたりして対応している
- ・認知症の方の排泄介助（紙パンツの交換）は本人が気分を害さない交わりが、時として出来ない時がある 交換が必要でないと本人はおもっているため

次回までの具体的な改善計画

- ・利用者の生活背景を理解し、現状をしっかりと受け止め、個々にあった支援をしていく

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年11月23日(13:30~13:45)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 森本・原・西尾と・笠川・西尾か

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5人	2人	人	人	7人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者が地域で安心して暮らせるよう、本人を取り巻く人間関係(家族、介護者、近隣、知人など)や民生委員、地域資源を知り、どのような関わりをもっているか把握し支援していく
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・他のスタッフと情報を共有し、利用者のケースファイルなどを見て情報を知ることができている ・独居の方は特に民生委員の協力を得られるようにしている ・これまでの生活スタイルを尊重した上でケアを行なうようにしている

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	4	3			7
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	5	2			7
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	4	3			7
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	4	3			7

できている点

- ・市のお弁当の利用、家族構成（病歴、出身なども）は把握できている
- ・独居の方で一日の訪問回数が少ないと何をしているのかわかりにくいこともある
- ・訪問した時や家族や利用者から話を聞いてどのように過ごしているか聞いている
- ・特に独居の方については自助の確認をさせてもらっている（ケアマネージャー）
- ・利用者の居住地の民生委員や地域の資源利用については、ケアマネージャーからの情報や訪問時に訪ねて来られたりした時に情報として共有している（リーダー）

できていない点

- ・独居の方で一日の訪問回数が少ないと何をしているのか把握できないこともある
- ・全利用者の民生委員の把握が出来ていない 独居の方に関してはケアマネージャーとの関わりがあるため介護員には伝えている（市に確認したところ個人情報とのことで教えてもらえない）
- ・新規の利用者はすぐには把握できていない 自立であちらこちらに出かけているとわからない 訪問して不在の時は携帯で確認はしている

次回までの具体的な改善計画

- ・担当利用者が安心して生活が送れるように必要な地域の資源や関わっている民生委員、近所の方などを確認しどのような支援を受けているか共有することで全利用者のことが分かるようになる

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日	令和2年11月25日（13：30～13：45）
-----	-------------------------

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー	東野・原・笠川・西尾か・森本
------	----------------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組めましたか？	5人	2人	人	人	7人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の中での小規模多機能の役割を職員間で再確認し柔軟な対応ができるよう、また、地域との連携がとれるよう活動していく
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の問題などはミーティングで話し合いその都度、支援できている ・本人の体調や家族の都合によって宿泊や訪問対応できている ・買い物支援をするときには送迎時に自宅にあるものをチェックして必要な物を買うよう声かけ、支援ができている ・利用者の声（言葉）だけでなく表情や状況を察知し、リーダーやケアマネージャーに伝え必要に応じた支援ができている ・きらめきの昼食弁当の配達、地域の民生委員、ボランティアの支えがある

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？	5	2			7
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	4	2	1		7
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか？	6	1			7
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？	5	2			7

できている点	
--------	--

- | | |
|--|---|
| | <ul style="list-style-type: none">・毎日のミーティングで利用者の変化や状態など共有でき対応できている・利用者に合わせて、訪問、通いなどの見直し（回数や時間など）をケアマネージャーと相談し調整している・急な泊り対応や訪問、通いはできている・地域の前に、まず、主介護者以外の家族の支援（協力）を得ることができないかを考えている（ケアマネージャー）・勝山きらめき全体でそれぞれの役割について勉強会をしている |
|--|---|

できていない点	
---------	--

- | | |
|--|---|
| | <ul style="list-style-type: none">・新規利用者の受け入れ時など、長連泊などの希望があったが受け入れ体制が整わず1泊～2泊までの泊りには添えるようにしている 介護員不足・全利用者が地域の資源を利用できていない（介護者が補っている）・利用者の近隣、知人については知らないことがある |
|--|---|

次回までの具体的な改善計画	
---------------	--

- | | |
|--|--|
| | <ul style="list-style-type: none">・地域資源（社会資源）の有効利用について学び、それぞれの利用者につながる地域資源（社会資源）を把握し、その方々との交流を深め支援へとつなげていく（担当利用者の地域資源の把握）・地域包括、社会福祉協議会など行政からも地域資源の情報を得ていく（ケアマネージャー） |
|--|--|

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年11月30日（13：20～13：40）

6. 連携・協働

メンバー 森本・東野・西尾か・笠川・西尾と・原

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組めましたか？	1人	5人	1人	人	7人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・地域との関わりを深めるため、積極的に行事に参加し職員の顔を覚えてもらい、気軽に事業所に来ていただけるよう声かけなどを行なう
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・町内の行事に（公園の掃除、カーブミラー清掃など）参加ができており、地域の方々の交流、つながりができている ・週一度のハーツ便に来られる地域の方への声掛けができています ・コロナ禍で出来ることを見極め感染対策を行いながら実施できている ・施設長、ケアマネージャー、リーダーが地域の各機関との話し合いに参加できている

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	2	5			7
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	3	4			7
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	4	3			7
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？		7			7

できている点

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none">・ ZOOM やリモートで参加できる会議に参加できている・ 地域の清掃活動に参加できている・ 地域の方が、独居の利用者を心配してきらめきに訪ねて来られたり、自宅の方に声かけをしてくれている・ 施設の荒れた花壇を畑にして野菜を育てたところ、地域の方々が育て方を教えてくれたり、園児がお散歩をしているときに立ち止まり眺めてくれたりしました・ コロナ禍でも必要性があれば、参加人数、場所、時間など配慮して行われた・ 開催される会議には参加した（ケアマネージャー）・ 地区回覧板やお知らせなどの情報を共有できている |
|---|

できていない点

- | |
|--|
| <ul style="list-style-type: none">・ 地域での休日行事に参加できていない 参加している職員が限られている・ コロナ禍でイベントや交流会が中止になり、出向く機会が減ってしまった コロナが収束するまでは行うことができない |
|--|

次回までの具体的な改善計画

- | |
|--|
| <ul style="list-style-type: none">・ 現状を把握しコロナ感染対策をしっかりと行い、会議や行事など出来ることからはじめていく |
|--|

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年12月1日（13：50～14：05）

7. 運営

メンバー 東野・西尾か・西尾と・森本・笠川

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組めましたか？	人	人	人	人	7人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> きらめき職員も地域（町内）の一員として積極的に行事活動に参加する
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> 地域からのお知らせ（回覧板など）を把握し、参加できる活動にはしている 利用者、家族からの意見や苦情には迅速に対応できている（報告、連絡、相談） 地域からの意見、苦情などは施設長やリーダーに報告ができ対応できている 施設長、ケアマネ、リーダーとの連携で現状を考慮しながら対応している

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているですか？	3	3	1		7
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	5	2			7
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	4	1	2		7
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？	3	3	1		7

できている点	
--------	--

- ・地域、利用者、家族、介護者の意見や苦情に対して迅速に報告ができ、運営に反映している
- ・地域の方への挨拶、ハーツ便を利用されている方への声かけはできている
- ・地域の方々に積極的に声かけをして、話しやすい環境づくりに努力している
- ・コロナ禍での行事参加は難しいが現状を確認しながら参加するようにしている
- ・畑作業をする事で地域との関わりが以前よりも良くなっている

できていない点	
---------	--

- ・コロナ禍のため地域の行事にあまり参加できていない
- ・運営推進会議が開催されていないため意見がいただけていない 多方面からの方が集まらず意見交換ができていない
- ・コロナの影響で行事が中止になっている
- ・利用者や家族の声を自分の言葉で上手く伝えられていない

次回までの具体的な改善計画	
---------------	--

- ・これからも現状をしっかりと把握し、きらめきで出来る事、積極的な地域への参加を継続していく

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年12月4日（13：45～14：00）

8. 質を向上するための取組み

メンバー 笠川・森本・原・西尾と・西尾か

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組めましたか？	7人	人	人	人	7人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・研修の情報の提供と参加を奨励する（継続） ・研修受講後、実践できるような環境づくりをする ・事故につなげないためのヒヤリハットを挙げ、対策、防止していく（継続）
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・研修参加はZOOMやリモートで全員が参加できている ・職場内研修も職員全員参加できている ・現場でおきるリスクに対してはその都度、職員間で話し合いができ対策、対応できている ・ヒヤリハットを挙げることで大きな事故を防止できている ・コロナ感染対策については施設全体で取組みができている

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか	7				7
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	7				7
③	地域連絡会に参加していますか			7		7
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	7				7

できている点

- 研修は全員が受講できている (ZOOM)
- 職場会議は毎月 (6月から) ソーシャルディスタンスを守りながら行っている
- ヒヤリハットを多く出し大きな事故につながらないように情報共有ができている
- 本部との会議は ZOOM にて開催されている
- リスクマネジメントについて、自宅環境を想定した自己動作、又は介助方法について (オンライン)
- テレワークにて研修や勉強ができている

できていない点

- 外部との会議は制限されている 情報は伝達し共有している

次回までの具体的な改善計画

- コロナ禍での研修受講や会議参加でお互いに情報を共有しながら向上し、よりよい職場環境をつくる

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年12月5日（13：30～13：45）

9. 人権・プライバシー

メンバー 原・森本・笠川・西尾と・東野

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組めましたか？	6人	1人	人	人	7人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・制度に関する研修への参加（継続） ・虐待について介護員、個人個人がしっかりと認識し、言葉がけや行動に責任を持った対応をしていく、また、お互いが気付き、注意し合える環境も整えていく
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・身体拘束、虐待は行われていない ・プライバシーは厳守されている ・利用者への対応を常に頭におき支援できている ・虐待の研修受講ができている（オンライン） ・施設長、リーダーを通しての職員への注意の声かけができている

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	身体拘束をしていない	7				7
②	虐待は行われていない	7				7
③	プライバシーが守られている	6	1			7
④	必要な方に成年後見制度を活用している	7				7
⑤	適正な個人情報の管理ができている	6	1			7

できている点

- | |
|--|
| <ul style="list-style-type: none">・身体拘束、虐待についての研修は必須のため、全員が受講している・研修を受け、現場にいかしている・現在、成年後見制度を利用している方はいないが、直系ではない介護人者に説明はさせていただいています（ケアマネージャー）・会話の時、語尾のトーンに気を付けて話をしている・書類の管理はできている |
|--|

できていない点

- | |
|--|
| <ul style="list-style-type: none">・お互いが注意し合える、気づく環境をつくる認識が足りない・利用者への声かけの仕方が難しい時があり困るときがある 先輩に聞いている・利用者への丁寧な言葉かけ 方言や親しみのある言葉かけになっている・個人個人で無意識に言葉にでてしまう時がある |
|--|

次回までの具体的な改善計画

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none">・制度に関する研修への参加（継続）・虐待について、個人個人がしっかりと認識し、言葉かけや行動に責任を持った対応をしていく、また、お互いが気付き、注意し合える環境を作っていく（継続）・高齢者虐待リスクアセスメントシートを活用していく |
|---|